

一般財団法人 エンジニアリング協会

石油開発環境安全センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-18-19  
(虎ノ門マリビル 10 階)

TEL(03)5405-7205/FAX(03)5405-8201

URL: <http://www.ena.or.jp/SEC/>

- 委員会・部会報告
- 平成 26 年度受託事業について
- 事務局内異動について
- 会員の広場
  - ・講演会、学会、シポジウム等 参加、出張報告
  - ・研究成果発表会 2014 開催報告
  - ・エンジニアリング功労者等表彰式報告
- 会員の皆様へのお知らせ
  - ・H25 年度事業報告を SEC ホームページに掲載しました。
  - ・エンジニアリングシンポジウム 2014 開催のご案内 平成 26 年 10 月 29 日開催

### ■委員会・部会 報告■

#### □ 平成 26 年度第 1 回企画技術部会

日時：平成 26 年 5 月 30 日(金)15：30～17：30 ENAA DE 会議室

議題：(1)平成 25 年度事業報告(案)、平成 25 年度決算報告(案)

(2)平成 25 年度 JKA 競輪補助事業成果報告

(3)平成 26 年度受託事業・補助事業計画

(4)その他連絡事項

#### 1.[開会挨拶] 山田所長

(委員紹介) 福島部会長(石油資源開発(株))、委員会社：鹿島建設(株)、国際石油開発帝石(株)、J X 日鉱日石開発(株)、J F E エンジニアリング(株)、清水建設(株)、新日鉄住金エンジニアリング(株)、大成建設(株)、千代田化工建設(株)、日本エヌ・ユー・エス(株)、日本オイルエンジニアリング(株)、日本海洋掘削(株)、(株)物理計測コンサルタント、三菱重工工業(株) 14 社

#### 2.[議 事]

福島部会長の議事進行により議事次第に従い報告事項の説明が各責任者よりなされた。

(報告)

(1)平成 25 年度 SEC 実施事業報告及び平成 26 年度 SEC 計画事業について報告がなされた。

(2)平成 25 年度企画技術部会活動報告と平成 26 年度活動計画について報告がなされた。

(審議)

(3)平成 25 年度事業報告(案)、平成 25 年度決算報告(案)について原案のとおり了承された。

(連絡他)

事務局より、平成 26 年度の行事予定、研究成果発表会について連絡があった。

#### □ 平成 26 年度第 1 回企画委員会

日時：平成 26 年 6 月 16 日(月)15：30～17：30 ENAA CDE 会議室

議題：(1)平成 25 年度事業報告(案)、平成 25 年度決算報告(案)

(2)平成 26 年度受託事業計画

(3)その他連絡事項

- 1.【開会挨拶】 E N A A 前野専務理事
- 2.【来賓挨拶】 経済産業省 鉱山・火薬類監理官 吉野監理官
- 3.【委員紹介】 大下委員長(国際石油開発帝石(株))、委員会社：石油資源開発(株)、(株) I H I、鹿島建設(株)、関東天然瓦斯開発(株)、J X 日鉱日石開発(株)、J F E エンジニアリング(株)、清水建設(株)、新日鉄住金エンジニアリング(株)、大成建設(株)、千代田化工建設(株)、天然ガス鉱業会、東洋エンジニアリング(株)、日揮(株)、日本エヌ・ユー・エス(株)、日本オイルエンジニアリング(株)、日本海洋掘削(株)、(株)日本海洋生物研究所 18 社

#### 4.【議 事】

(審議)

議題(1)平成 25 年度事業報告、決算報告について本委員会で提案通り承認された。

(報告)

議題(2)平成 25 年度企画技術部会の活動、平成 26 年度活動計画について本委員会で報告がなされた。

議題(3)平成 26 年度事業計画について本委員会で報告がなされた。(後述参照)

### ■平成 26 年度受託事業について■

本年度は下記 3 件の受託事業を推進致します。

#### ◇受託事業

##### 1) 「メタンハイドレート開発に係る海洋生態系への影響評価のための基礎研究」

を(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構より受託。

本受託事業は、経済産業省主導のもと、平成 13 年度より実施されているメタンハイドレート開発促進事業の環境影響評価に関する研究開発の一部として(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)より受託しました。本年度はメタンが海洋生物に与える影響を予測するための生態毒性試験、数値モデルによる海水中成分等の拡散予測、海洋生態系への影響を予測するための生態系モデルの構築、メタンに係る微生物の分析、環境データベースシステムの改良などの研究開発を引き続き実施致します。

##### 2) 「大水深海底鉱山保安対策調査」を経済産業省より受託

経済産業省より以下の 2 件の事業を受託いたしました。

「平成 26 年度大水深海底鉱山保安対策調査(大水深海底鉱山開発危害・鉱害防止調査)」

「平成 26 年度大水深海底鉱山保安対策調査(大水深海底環境影響検討調査)」

本調査事業では、平成 22 年 4 月に発生した米国メキシコ湾での暴噴事故を踏まえ、昨年度(平成 25 年度)水深 1,000m を超える海洋石油・可燃性天然ガス開発に係る欧米諸国の法令等の関係情報について調査しました。本年度は昨年度の調査を基に、上記 2 件につき調査する事となりました。

一つ目は大水深海洋石油・可燃性天然ガス開発に対するリスク評価の見直し状況等保安対策の最新動向および法規制動向について調査を行うことで、今後の日本が取り組むべき大水深特有の環境に適応した危害防止および公害防止対策のあり方について検討します。具体的には、大水深開発を行う上で重要な機器である BOP や ROV、キャッピングシステム等について、さらに踏み込んだ調査を行うものです。

二つ目は、欧米諸国における環境影響評価に関する制度(法令等)を調べ、その中で大水深海洋石油・可燃性天然ガス開発がどのように位置づけられ、環境影響評価がいかに行われ

ているのかを調査します。単に法令等の最新情報を調査するだけでなく、関係者へのヒアリング等を通じて、環境保全上の課題の抽出なども行っていきます。

いずれの案件においても、今後の我が国が取り組むべき対策について検討した上で必要な対策・提言等を行い、報告書としてまとめる予定です。

## ■事務局内異動について■

### ・山口隆志

自己紹介を兼ねて、日ごろ思っていることを書いてみます。実は、自分は『並ぶのに弱く待たされる』と悩んでいます。みなさんはこんな経験はありませんか。スーパーでレジに並んでいると今までスムーズに進んでいたのに、直ぐ前の人のところでトラブルが発生し、そのままじっと待たされるというようなこと。隣のレーンはちゃんと流れている、自分の後ろの人まで隣のレーンに移りだしてしまうってこと。なんで～～？と思ってしまいませんか。通勤の改札ではしょっちゅう巻き込まれているし、なんと METI のセキュリティーゲートでも既に 3 度も目の前でありました。

それだけではなく、普段 1 台も通らないような田舎道を横断しようとすると思議に車が来て待たなければならない。そうなる、ここに自動車通るのか？と疑問が沸いてくる。そこで、じっと見ていると 7 分経っても来ない。なんで自分が渡ろうとすると来るの？と思ってしまう。でもアホらしいので観察はそれでおしまい。

というように、なにかしら『並ぶのに弱く待たされる』奴がきたとご理解いただければ幸いです。

### ・吉田光毅

大成建設（株）より出向してまいりました、吉田光毅と申します。出向元では、メタンハイドレートの環境影響に係る微生物分析業務を担当しておりました。皆様の御役に立てるよう、メタンを唯一のエネルギー源とする微生物・メタン酸化細菌に人生を委ねつつ、石油開発環境安全センター（SEC）の業務に取り組んでいきたいと思ひます。今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

## ■会員の広場■

### 《講演会、学会、シンポジウム等 参加、出張報告》

#### 1. 第 4 1 回石油・天然ガス開発基礎講座

平成 26 年 6 月 11 日～13 日 9:30-16:50 @秋葉原 UDX ビル南ウイング 6 階

(概要)

石油・天然ガス開発の一連の流れについて、開発の歴史、探鉱の方法、掘削の方法や種類、金融関係、法律関係などの講演がなされた。また、石炭から石油・天然ガスへの移り変わり、およびそれに関する世界情勢の変化や化石燃料の将来についての講演も行われた。

## 《研究成果発表会 2014 開催報告》

### ENAA 研究成果発表会 2014 が開催されました。

ENAA 研究成果発表会 2014 は 7 月 3 日（木）～4 日（金）の 2 日間にわたり開催しました。

石油開発環境安全センターは、7 月 4 日（金）午前 10 時から山田所長の SEC 業務内容のプレゼンのあと平成 25 年度受託テーマを含めた諸活動の研究成果について発表しました。



- ① 「事業創生にむけた SEC 自主研究テーマの取組みについて

－ SEC 企画技術部会の活動状況－（山田所長）

- ② 「シェールガス開発に係る環境影響の調査検討」（公財）JKA 補助事業（高橋技術調査部長）
- ③ 「平成 25 年度大水深海底鉱山保安対策調査」（青柳研究主幹）
- ④ 「メタンハイドレート開発に係る海洋生態系への影響評価のための基礎研究」  
－世界初のメタンハイドレート開発に向けた環境影響評価手法の研究開発－（海野研究員）

以上 4 セッションにおよぶ盛り沢山の成果発表会となり、各セッションとも深く興味を持たれた多数の方々（延べ 200 名）のご参加をいただき、大盛況となりました。

## 《エンジニアリング功労者等表彰式報告》

### 平成 26 年度エンジニアリング功労者賞・奨励特別賞の表彰式が執り行われました。

日 時：平成 26 年 7 月 22 日（火）17：00～17：40

場 所：第一ホテル東京（新橋）

おめでとうございます。多数の SEC 会員企業の方が受賞されました。

## 《出張報告》

### 【石油技術協会主催：春季講演会参加報告】

平成 26 年 6 月 4 日（水）～5 日（木）、新潟市朱鷺メッセ国際会議場にて、石油技術協会春季講演会（主催：石油技術協会）が開催されました。

この度の参加目的は、経済産業省受託案件大水深調査事業に関する情報収集で、主に聴講した講演内容は以下のとおりです。

- （1）作井部門シンポジウム－メキシコ湾原油流出事故の総括
  - ・ 仮廃坑作業の分析から得た教訓
  - ・ サブシーBOP 及び制御システムからの分析から得た教訓
  - ・ 作井技術面に影響を与えた米国における法改正とその対応
- （2）作井部門個人講演
  - ・ 過酷な条件下での仕上げ層ゾーンアイソレーション

- ・ HPHT 坑井におけるガストレンドを基準とした坑井圧力バランス推定
- ・ 新造ジャッキアップリグの稼働
- ・ JPO 岩船沖改修井における採揚作業の紹介
- ・ 未固結層の資源開発における力学特性評価
- ・ 異方性地圧を受けるケーシングの限界歪解析
- ・ 高傾斜坑井におけるカッティングス排出ラグタイムの推定

今年度受託した大水深調査事業に関連するサブシーBOP、仕上げ、セメンチングに関する価値ある情報収集が出来ました。講演内容は今秋公表になるとのことなので、今後の調査の参考にする予定です。

(記：青柳 敏行)

## ■会員の皆様へのお知らせ■

### □会員状況（平成26年5月現在）34社

(株)IHI、(株)安藤・間、伊藤忠テクノソリューションズ(株)、(株)エス・アイ・エル、応用地質(株)、鹿島建設(株)、川崎地質(株)、(株)環境総合テクノス、関東天然瓦斯開発(株)、キャメロンジャパン(株)、国際石油開発帝石(株)、五洋建設(株)、(株)サイエンスアンドテクノロジー、JX日鉱日石開発(株)、JFEエンジニアリング(株)、清水建設(株)、新日鉄住金エンジニアリング(株)、石油資源開発(株)、大成建設(株)、(株)ダイヤコンサルタント、(株)竹中工務店、千代田化工建設(株)、DNV GL AS、天然ガス鉱業会、東洋エンジニアリング(株)、戸田建設(株)、日揮(株)、日本エヌ・ユー・エス(株)、日本オイルエンジニアリング(株)、日本海洋掘削(株)、(株)日本海洋生物研究所、(株)日立製作所、(株)物理計測コンサルタント、三菱重工業(株)

□平成25年度事業報告をSECホームページに掲載致しました。

### □エンジニアリングシンポジウム2014開催のご案内

恒例のエンジニアリングシンポジウムが下記の日程で開催されます。

- ・開催日：平成26年10月29日（水）
- ・会場：日本都市センター会館（昨年と同じ）

詳細は8月上旬頃協会のHPに掲載されます。

以上



梅雨明けと同時に猛暑の日々。皆様いかがお過ごしでしょうか？どうぞ体調管理に気をつけられ、暑い夏を元気にお過ごし下さい。 SEC事務局一同

